

新居浜ロータリークラブ会報

APRIL
2017

4



• クラブ基本方針
《'16 - '17》

身近なところから
全員参加で奉仕を!

• 国際ロータリーテーマ
《'16 - '17》

人類に奉仕するロータリー

目 次			
別子銅山近代化産業遺産を活かした人づくり地域づくり…	4	近隣4RCゴルフ優勝報告	9
2016-2017年度 親睦家族会	5	理事・委員長・副委員長及び委員編成表	10
エネルギー・環境問題を考えてみよう ……	8	例会記録・ニコニコBOX	10
RYLAセミナーについて	8		

----- 2017年3・4・5月例会と行事予定 -----

3月（水と衛生月間）		4月（母子の健康月間）		5月（青少年奉仕月間）	
2 日	<ul style="list-style-type: none"> IM（会長・3年未満会員） 情報雑誌 家庭集会（18：30～） (社会・人尊・青少年) (RA・IA) 	4 日	<ul style="list-style-type: none"> 【合同夜間例会】(18:30～) 新居浜南RC担当 卓話：新居浜RC担当 ※曜日注意！ 	4 日	みどりの日
9 日	<ul style="list-style-type: none"> 【夜間例会】(18:00～) 親睦家族会 時間注意！ 	13 日	<ul style="list-style-type: none"> 内部卓話 新入会員：山本一心会員 情報雑誌 家庭集会（18:00～） (職業・国際・財団・米山) 	11 日	<ul style="list-style-type: none"> 外部卓話（青少年） 情報雑誌 新旧クラブ協議会 (18:30～)
16 日	<ul style="list-style-type: none"> RYLAセミナーについて (青少年奉仕) 	20 日	<ul style="list-style-type: none"> 地区大会報告 	18 日	<ul style="list-style-type: none"> 【移動例会】(12:00～) 会長杯コンペ(新居浜CC) ※時間注意！ 会長杯表彰式&懇親会 (19:00～)
23 日	<ul style="list-style-type: none"> 外部卓話（人間尊重） 	27 日	<ul style="list-style-type: none"> 【移動例会】お茶の会 (星越館：旧住友倶楽部) 	25 日	<ul style="list-style-type: none"> クラブフォーラム（戦略計画委員会）
30 日	休会				
5 20	<ul style="list-style-type: none"> 地区協議会 (ザクラウンパレス新阪急高知) 4RCゴルフ（西条RC担当） 世界ローターアクト週間（3/13） 	14 15~16 23	<ul style="list-style-type: none"> 地区大会記念ゴルフ（坂出CC） 地区大会（サンポート高松） RAC会長幹事会（新居浜） 		

(2016~17年度) 3月中の出席成績 (平均100%)

区分 例会日	会員数	出席 会員数	欠席 会員数	当 日 出席 率	メキヤ ツップ数	修 正 出席 率	来訪ロー タリアン
2日	61	46	15	75.41%	15	100%	0
9日	61	48	13	78.69%	13	100%	0
16日	61	44	17	72.13%	17	100%	0
23日	61	46	15	75.41%	15	100%	0
合 計	244	184	60		60		(カード 17)
平 均	61	46	15	75.41%	15	100%	累 計 (カード 70)

定例理事会報告

幹事 増田 忍

日 時：平成29年3月16日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：11名

議題および内容

1) 春は子ども天国事業協賛のお願いについて

- 2) ミャンマー少数民族村の学校建設プロジェクトの支援について
- 3) ガバナーノミニー関係について
- 4) カンボジアに学校を募金について（愛媛第Ⅰ分区）

被選理事会報告

幹事 増田 忍

日 時：平成29年3月23日(木) 12:00～

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：9名

議題および内容

1) 次年度組織編成表について

※ と き 今月のこの瞬間 ※



■ 4/15・16 地区大会（サンポート高松） ■

【外部卓話】

別子銅山近代化産業遺産を活かした人づくり地域づくり

愛媛県立新居浜南高等学校 ユネスコ部顧問 河野義知



本校の特徴である別子銅山の近代化産業遺産を活かした学習活動の取り組みは18年目を迎えた。

「別子銅山の近代化産業遺産」 = 「マイン（鉱山）」から出発した学習が、地域、学校、行政、NPO等の多くの人たちとの双方向の交流に膨らんでいった。

子どもたちが地域づくりに参画することで、その姿を見て大人が変わり、地域が変わっていく。それぞれの関わりの中で、「心と心の絆」 = 「マインド（心）」が紡がれ、生徒たちは「シビックプライド（郷土・地域への誇り）」を高めながら成長し励まされている。『マインからマインド』を合言葉に、その学びの輪は着実に拡大している。

1999年ユネスコ部の前身である情報科学部が、学校紹介のホームページ作成に取り組むなかで、地域の情報として別子銅山をテーマとしたことから始まる。別子銅山発祥の地、人々の暮らしや文化、産業、教育、環境問題への取り組みなど、様々な切り口で作成した。

インターネットにより情報発信の広がりはあったが、市民へのアピールが不足していることから、愛媛大学教育学部住居学研究室（曲田清維教授主宰）との協働研究で、大学生とともに現地取材を重ね、約5年の歳月をかけて「別子銅山八十八か所ふれあいめぐりあいガイドブック」を完成させた。

ガイドブックを教材に公民館と連携した小学生とのワークショップを開始した。また、ガイドブックは新居浜商工会議所主催の新居浜検定公式テキストブックへの採用、市教育委員会発行の小学校5年生向けのふるさと学習教材にも採用され、それを学んだ小学校6年生全員の受験するご当地検定が2014年にスタートした。また、市民向け生涯学習大学でも高校生が講師を務めた。

高校生自らがふる里の魅力をマントピア別子に訪れた他地域の方々へ伝えたいと、高校生観光ボランティアガイドが誕生した。そして、活動の継続と充実を図るため、他地域へ現地視察する研修も開始した。

そのことが、2009年に神戸夙川学院大学主催の第1回全国高校生観光プランコンテスト「観光甲子園」への挑戦につながった。単なる物見遊山なものではなく「学び」をテーマに別子銅山の300年の歴史を先人の想いとともに歩むツアーを企画。書類審査、プレゼンテーションを経て準グランプリを獲得した。しかし、あと一步力及ばなかった悔しさをバネに、翌年モニターツアーを実施、地元旅行業者とタイアップして商品化に成功した。産業観光「あかがねの道スタディツア」として9回実施、市内外から約280名にご参加いただいた。

そして、現在へつながる大きなターニングポイントとなったのが、青野正氏が会長を務める新居浜ユネスコ協会との連携である。2008年青年部として発足したことが契機となり、2010年四国初のユネスコスクール認定へとつながった。その翌年、慣れ親しんできた情報科学部から、世界に向かう活動を目標にユネスコ部へと発展的に改称した。

2012年第2回ESD国際交流プログラムへ部員2名が作文コンクールを経て選抜、私は団長として日本代表10名の高校生とドイツ、フランス（パリ・ユネスコ本部）を訪問、生徒が世界に向けて別子銅山をアピールした。なお、本年3月末に7回目のプログラムが実施、部員1名のインドネシア派遣へと今もつながっている。

2016年には市内小中学校がユネスコスクールに認定され、全国的にも注目されている。

現在、市は「別子銅山創造塾」を開き、地元高校生を対象に若き語り部を育む事業を展開している。そのことを活かして、小中学校のふるさと学習への出前授業や一般者対象の地域での学習会、旅行ツアーの企画・運営、イベントへの参画など、活動は広がり、深化している。

本校において、新年度から「地域共創」系列が創設され、これまで培ってきた活動を授業として位置付け、より多くの生徒が学びを共有できることとなる。

『学びの絆サイクル』を循環させ、持続発展可能な地域づくりへの一助となることが私の使命である。

2016-2017年度 親睦家族会

親睦委員会 委員長 日野 英典



2016-2017 年度の親睦家族会を 2017年3月9日（木曜日）18時30分からリーガロイヤルホテル新居浜にて開催しました。ご婦人方も含め多くの会員の皆様にご参加頂き、そして様々なプログラムにご協力頂きまして有難うございました。無事、盛会の内に終えたこと、内心「ほっ」としております。

さて、本年度初めから高橋会長に家族会をよろしくと若干のプレッシャーをかけながら、構想を練ってまいりました。本年度の家族会では親睦委員会メンバー全員が役割を分担し、委員長特権で勝手に決めらせて頂きましたテーマ「大人の嗜み」に添つて各プログラム内容を思案して当日に挑みました。その家族会の模様を掲い摘んでご報告します。



ウェルカムミュージックでお出迎え



←司会は大谷会員と田中会員



開会挨拶やさせていただきました→



ピストロ・リーガロータリー
オーダー「大人の料理」

ソングリーダー山本会員→
軽やかに





高橋会長挨拶とその時の様子



妻鳥会長エレクト「エレクトと辞書で調べないで下さい。…乾杯！」



その後、和やかに食事を。



宮崎会員による新入会員紹介



増田幹事の会員ご同伴者の紹介

奥様方に愛と感謝を込めて薔薇をプレゼント

普段はなかなか聞けない話が聞けました。
(サプライズのご協力に感謝！)





「ゴクウ・トリオ・プラス」さん達によるジャズを楽しみました。



← (紹介は丹会員より)



お楽しみゲーム抽選会

司会：石川会員、矢代会員

軽妙な二人の掛け合いで盛り上げます。

豪華景品多数。当選された方おめでとうございました。

景品係：貝掛会員、鈴木会員（松浦会員）

その後平尾会員ソングリーダーの指揮で「手に手つないで」を輪になって。



伊東副会長による閉会の挨拶→

←井石SAAによる掛け声のもと万歳三唱



全体を通してのリハーサル等なく、時間配分等ほぼぶつけ本番だったにも関わらず、大きな混乱もなく家族会を無事に終えることができました。親睦活動委員会の皆様、ありがとうございました。

【内部卓話】

エネルギー・環境問題を考えてみよう

山 本 一 心



我国のエネルギー・環境問題は東日本大震災以降、それ迄の潜在的で構造的な課題に加え、原子力発電所の事故により顕在化してきた課題を抱えた。所謂3E+S、安定供給、経済効率性、環境適合と安全性の課題である。これに対して最近、この問題を巡る国の戦略や方針、具体的な施策が決定され、明らかになってきた。私たちが置かれた状況を概観し、問題について考えてみることにしたい。

エネルギー・環境問題に対して、国は対応政策を段階的に進めてきた。2014年4月には、エネルギー基本計画を閣議決定し、「3E+Sを同時に達成し、経済成長と地球温暖化対策の両立を目指す」方針を示し、基本計画に基づく長期エネルギー需給見通しを2015年7月に明らかにした。同年12月にはCOP21でパリ協定が合意され、2016年4月にはエネルギー革新戦略、同5月に地球温暖化対策計画が策定され、温暖化対策推進法が改正された。現在は具体的な法令改正や運用変更が進められている。

一連の戦略・施策には（1）省エネルギーの推進（2）エネルギー믹스の決定と対応（3）温暖化ガスの削減目標の決定と対応（4）原子力の安全確保とベースロードとしての着実な再稼働（5）再生可能エネルギーのコストダウンと

バランス化の内容が含まれる。前提となる経済成長や想定されるエネルギー需給の算定、各分野のあるべき姿の設定や経済合理性と温暖化ガス削減目標とのバランスなどの検討を踏まえて、概ね次のような骨子となっている。

（1）徹底した省エネルギーと再生可能エネルギー導入などにより、原発依存度を可能な限り低減。（2）再生可能エネルギーの最大限導入と国民負担の抑制を両立。

エネルギー需要は経済成長率から想定の数値から13%以上の省エネルギーを図ることを予定し、各部門毎に目標値を設定し、対策は石油危機後のみの大幅な効率改善となっている。更に、電力需要と電源構成の2030年目標が設定され、2013年対比で電力需要は微増、電源構成は再エネ22-24%、原子力22-20%、LNG27%、石炭26%、石油3%とした。これらは政府の方針により、ローリングされ見直しが行われると考えられるが、対応政策については、今後も注視し適応していく必要がある。

また、このような状況の中で、住友共同電力(株)は次のような対応を取っている。まず、エネルギー効率の高位確保・熱電併給、ガス火力電源の導入検討、再生可能エネルギーである水力発電の既存電源能力の維持拡大、太陽光やバイオマス等の再生可能エネルギーの導入、火力発電排ガスからの炭酸ガスの製造などである。

RYLAセミナーについて

青少年奉仕委員長 野 村 大 介



3月16日の例会において、昨年5月に香川県の余島で行われました第38回RYLAセミナーの模様を撮影した動画をご覧いただきました。短時間でしたのですがすべてお見せできませんでしたが、雰囲気は

感じていただけたかと思います。

セミナーには2670地区から20人、2680地区から28人の受講生が参加。「家族」をテーマにした講義や討論を中心に、3泊4日で生活を共にしながらそれぞれの考えを語り合いました。閉講式のシーンでは、参加したロータリアンが受講生たちに「顔つきが変わった」と語りかけたのが印象的

でした。

MyROTARYによると、地域社会の次世代のリーダーがつながり、アイデアを広げ、行動を起こすきっかけを生み出すのが、RYLA=ロータリー青少年指導者養成プログラム (Rotary Youth Leadership Awards) のイベントです。セミナー開催はそのひとつです。

過去には新居浜市においても、新居浜、新居浜南ロータリークラブなどが東平の銅山の里自然の家で「ライラ新居浜セミナー」を開催しました。第1回セミナーが行われた1992年5月29日付の愛媛新聞に「育て！若手リーダー 新居浜でセミナー 異業種の社員が交流」の見出しで記事が掲

載されています。「単一自治体での開催は初めて」だったそうです。

この時の桑原征一実行委員長は、人生経験や生活環境の異なる青年たちに「自分と異なる考え方ふれてもらい、それを心の糧として、更に大きく成長して頂きたい」と、セミナーにかける熱い思いを報告書に綴っておられます。

今年5月には「創造」をテーマに第39回セミナーが行われます。桑原さんはガバナーノミニーとして参加されるそうです。今年の受講生についてもお申し出いただき、新居浜ロータリークラブとして昨年に引き続き推薦することができました。ありがとうございました。

近隣4RCゴルフ優勝報告

西 本 健



近隣4RCゴルフコンペは3月20日（月曜日・春分の日）滝の宮CCで行われました。参加数は21名で、新居浜RCからは7名が参加しました。

私の個人優勝については、HDに恵まれたお蔭でした。ちなみに別子コースはOB 1回、3パット3回などでダボやトリプルなどになった6ホールは全て隠しホールで、パーを取った3ホールはすべて外れるという完璧な運に恵まれ、赤石コースもほぼ

似たような結果で2位に2.8打差の優勝でした。

団体優勝の方は、3位には河野治広さんが41・41のベスグロで入り、4位は白石正一さんでした。小野雄史さんは5位に入りましたが、団体戦上位3名から外れるという不運な結果で、ベスト5中4名を新居浜RCが占めるという圧勝でした。

当クラブからの他の参加（実力）者は村上徹さん、妻鳥孝行さん、新谷隆則さんでしたが、皆さん付きがなかった結果でした。

『運も実力のうち』でしょうか？次回は運を使わず優勝したいと思います。

2017~2018年度（平成29~30年度）理事・委員長・副委員長及び委員編成表
平成29年3月31日現在 60名

役 職		氏 名	委員会名	委 員 長	副委員長	委 員
役員(理事)	会 長	妻鳥孝行	職業奉仕	一宮捷宏	増田忍	矢田義久
〃	副会長	村上徹	社会奉仕	青野正	小野幸男	伊東省司
〃	幹事	東田桂典	人間尊重	明星元	野村大介	桑原征一
〃	会計	横川明英	国際奉仕	小野正師	日野英典	
〃	S·A·A	高橋正明	R財団	嶋田祐二	越智仁	神野勝太
〃	会長エレクト	中山恵二	米山奨学	松尾嘉禮	朝日俊雄	西岡勝
理事	職業奉仕	一宮捷宏	青少年奉仕	永田光春	井石正哉	安藤賢一
〃	社会奉仕	青野正	ローターアクト	曾我部謙一	萩尾孝一	河野治広
〃	国際奉仕	小野正師	インターラクト	新谷隆則	近藤利彦	山本一心
〃	青少年奉仕	永田光春	クラブ奉仕	松田哲雄	近藤基起	妹尾次郎
〃	クラブ奉仕	松田哲雄	プログラム	井石安比古	垂水辰仁	
〃	親睦活動	白石正一	出席席	近藤奉文	石川博敏	
	副幹事	(垂水辰仁)	会員増強	畠田達志	宮崎誠司	平尾秀一郎
	副S·A·A	(伊東省司)	分類・選考	高橋英吉	田中康幸	
	副S·A·A	(増田忍)				秋月伸治 (青野正) (畠田達志) (佐々木世希)
	副会計	(石川博敏)	戦略計画委員	村上正純	小野雄史	
			広報(IT)	佐々木世希	神野直正	
			R情報・雑誌	西本健	米谷方利	伊藤雅治
			会報	長岡一路	大谷洋司	
			親睦活動	白石正一	山内君男	丹一志 貝掛敦 松浦正樹 鈴木誠祐

例会記録

H29.3.2 (第3140回)

開会	高橋(正)会長	出席報告	山内出席委員長
来客紹介	日野親睦委員長	幹事報告 (ホームページに掲載)	増田幹事
ゲストなし		各委員会の連絡事項	
来訪ロータリアンなし		ニコニコ報告	副SAA
誕生祝(3月)		I.M.報告	永田ガバナー補佐
小野 雄史君 12日	山本 一心君 15日		高橋(正)会長
井石安比古君 20日	小野 正師君 24日	情報雑誌	萩尾情報雑誌委員長
伊東 省司君 26日	西岡 勝君 28日	閉会	高橋(正)会長
村上 徹君 30日			

H29.3.9 (第3141回)

開会	高橋(正)会長	丹一志君 30日
来客紹介	石川親睦委員	山内出席委員長
ゲスト		
会員の令夫人 15名様 ご令嬢 1名様		幹事報告 (ホームページに掲載) 増田幹事
来訪ロータリアン なし		各委員会の連絡事項
結婚記念祝 (3月)		ニコニコ報告 副SAA
野村 大介君 1日 日野 英典君 6日		閉会 高橋(正)会長
曾我部謙一君 26日 矢田 義久君 30日		親睦家族会 (石鎚の間)
		閉会 高橋(正)会長

H29.3.16 (第3142回)

開会	高橋(正)会長	各委員会の連絡事項
来客紹介	田中親睦委員	委嘱状 (米山奨学生 世話クラブ及びカウンセラー) 高橋(正)会長、松尾会員
ゲスト なし		ニコニコ報告 副SAA
来訪ロータリアン なし		内部卓話 「RYLAセミナーについて」 野村青少年奉仕委員長
出席報告 垂水出席副委員長		閉会 高橋(正)会長
定例理事会報告 高橋(正)会長		
幹事報告 (ホームページに掲載) 増田幹事		

H29.3.23 (第3143回)

開会	高橋(正)会長	ニコニコ報告 副SAA
来客紹介	宮崎親睦委員	外部卓話 (人間尊重委員会)
ゲスト		講師紹介 越智人間尊重委員
愛媛県立新居浜南高等学校 河野義知先生		卓話 「別子銅山 近代化産業遺産を活かした人づくり 地域づくり」 河野義知先生
来訪ロータリアン なし		
出席報告 山内出席委員長		
被選理事会報告 妻鳥会長エレクト		
幹事報告 (ホームページに掲載) 増田幹事		謝辞 高橋(正)会長
各委員会の連絡事項		閉会 高橋(正)会長

ニコニコBOX

(敬称略)

■ 3月2日

永田 光春 インターシティーミーティングご協力ありがとうございました。
(ガバナー補佐)

永田 光春 インターシティーミーティング、クラブ発表の紹介間違いでご迷惑をおかけしました。

松尾 嘉禮 十全看護専門学校第30期生29名の卒業式を無事行いました。

嶋田 祐二 今日はシマダを2回もPRしてもらってありがとうございます。それで思い出したのですが、当地区でヤクルト事業所が株式会社になって今年が設立50周年です。これからもよろしくお願いします。

横川 明英 一宮グループ様には75周年誠におめでとうございます。今後、ますますのご隆盛を祈念いたします。

新谷 隆則 3/2 本日磯浦町にスマリンクウッドピース新居浜事業所の社屋完成竣工式。知的障害のある方々の雇用施設として、印刷とシイタケ栽培を行つ

ています。

田中 康幸 リニューアルの紹介を愛媛新聞、日経新聞に掲載していただきました。野村支社長、この度はありがとうございました。昨年は今治の話題が多かったですが、今年は新居浜の話題で盛り上げていきます。

井石安比古 3月20日で67回目の誕生日です。なんとか生きながらえてきましたが、今後共よろしくご教示下さい。

小野 雄史 12月に55才の誕生日を迎えます。健康に気を付け、孫と遊ぶ体力を維持したいと思います。

日野 英典 来週3月9日は、親睦家族会です。テーマは「大人のたしなみ」です。よろしくおねがい致します。

日野 英典 誕生日のソングを忘れてしましました。申し訳ありません。

中山 恵二 (その他)

■ 3月9日

鈴木 誠祐 長男祐也が3/4に結婚し、我家に初めて娘ができました。

高橋 正明 本日の親睦家族会、日野親睦委員長はじめ12名の親睦委員の皆様、よろしくお願いします。

日野 英典 お花ありがとうございます。仲良く子育て励みます。(結婚記念)

野村 大介 お花をありがとうございました。毎年救われています。(結婚記念)

曾我部謙一 40回目の記念日になります。過ぎてみれば良くもっている様な気がします。これも一重に奥さんの忍耐のお蔭です。(結婚記念)

丹 一志 早いもので結婚して32年が経ち、2

人の子供、2人の孫に恵まれました。これからも家内と仲良くやっていきたいと思います。

矢田 義久 今後も仲良く過ごしたいものです。今日は髪結、着付けにしっかりとアッシー君を務めました。

伊東 省司 古希になりました。残りの余生を楽しみたいと思います。

山本 一心 誕生日でお祝頂戴しました。有難うございます。ガンバります。

村上 徹 74才となります。1日1日を感謝の気持ちを持って過ごしてまいります。ありがとうございました。

■ 3月16日

日野 英典 先週の親睦家族会を無事終えることができました。親睦委員会の皆様、そして会員の皆様にはお世話になりました。ありがとうございました。

高橋 正明 親睦家族会、楽しかったです。親睦委員の皆様、有難うございました。

高橋 正明 親睦家族会で、家内が賞品をいただきました。

桑原 征一 親睦委員会の皆様、家族会ご苦労様でした。楽しく過ごさせていただきました。

高橋 英吉 先週の家族会に際して、親睦委員の皆さん大変お世話になりました。

松尾 嘉禮 先週の親睦家族会でペントックスのデジタルカメラをいただきました。有難う御座居ました。賞品が当たるのは久々でした。

永田 光春 家族会で頂いたバラの花、今日の朝も食卓で真っ赤な花が変わらず咲いている！！素晴らしい！！バラをプレゼントして頂いた事に感謝します。

西本 健 長岡さんから頂いたワイン、二次会で皆で味見しました。1952年の歴史あるワインでおいしかったです。

村上 正純 RC親睦家族会で、クイズでお酒を4本いただきました。ありがとうございました。

増田 忍 親睦委員会の皆様、家族会ありがとうございました。

曾我部謙一 前回の親睦家族会で、リーガの宿泊券ゲット。奥さん大喜び。その後から奥さんの機嫌が良いので喜んでま

す。有難うございました。

白石 正一 3月9日に行われた親睦家族会において、お寿しの食事券と、フルーツの詰め合わせをいただきました。ありがとうございました。感謝！

長岡 一路 家族会のゲームで、“ゲコ”の私に年代物のワインが当たりました。味は“カンティシ”にお願いしました。ありがとうございました。

近藤 利彦 先日の親睦家族会のクイズにて、家内が最新のダイソンクリーナーをいただき、大喜びしておりました。あれ以降、少しだけ夫婦円満でございます。

大谷 洋司 95%留年すると思っていた息子が、奇跡的に大学を卒業できる事になりました。ついに奈良の自宅を出て寮での生活が4月からスタートします。ホッとしたと共にさびしい気もします。

野村 大介 青少年奉仕委員会の野村です。本日は昨年の第38回ライラセミナーのDVDをご覧いただきます。食後の眠くなる時間帯ですが、ご油断なきようお願いします。

田中 康幸 来客紹介のときに、リニューアルの紹介をさせていただきました。明日が第1弾です。しっかりと集客して成功させたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

宮崎 誠司 先週の家族会の時、バッヂを忘れ、失礼いたしました。

垂水 辰仁 (その他)

■ 3月23日

高橋 正明 河野先生、本日の卓話、宜しくお願ひします。

青野 正 河野先生、本日はお忙しい中ありがとうございます。

野村 大介 河野先生、本日は卓話いただきありがとうございます。

安藤 賢一 初孫が無事新居浜西高へ入学できま

した。その下の孫も、小学校3年の部の剣道大会にて優勝しました。

西本 健 3/20 滝の宮CCで行われた4RC対抗ゴルフで、団体優勝・個人優勝しました。団体は実力者揃いの結果、個人は運に恵まれHDを沢山いただいたお蔭です。

村上 徹 理事会に遅刻してきました。私の履歴書の原稿も遅れています。申し訳ありません。

萩尾 孝一、丹 一志、村上 正純
垂水 辰仁、東田 桂典、中山 恵二 (その他)

2016～17年度

ニコニコ寄付金

3月 合計 48件 162,000円

累計 448件 1,493,000円

私の履歴書

村 上 徹



私は、昭和18年3月30日に新居郡神郷村に生を受け、戦後の大混乱のなか部落の悪童共と一緒に神郷小・中学校時代を過ごしました。私も悪童の仲間でしたが、少し成績が良かったことから家族が勝手に期待したのか、当時校区外であったにもかかわらず新居浜西高校に進みました。しかしその後は家族の期待を裏切り続け、浪人、大学生、サラリーマンとして東京での生活を続けた後、長男であったことから愛媛に呼び戻されました。その後、縁あって愛媛県信用保証協会に入協し、44年間を過ごした後、現在の加賀工業株に勤務し、新居浜ロータリークラブの会員として現在に至っています。

以上が簡単な私の履歴ですが、これから少し私の人生の半分以上を占める信用保証協会時代のことを書かせていただきます。

先ず、信用保証協会とは、戦後の混乱期である昭和24年前後に国が後盾となり、中小企業者と金融機関との金融の円滑化を図る為に設立された組織であり、簡単に言えば、中小企業者が資金を借り入れする際の金融機関に対する「公的な保証人」という役割を持った組織であります。

私が入協したのは、東京オリンピック後の「40年大不況」を乗り越え、「日本の高度成長」が始まったばかりの時期であります。その後「ニクソンショック」から「円の変動相場制への移行」「オイルショックや物不足」50年代に入り「高度成長の反動」「後進国の追い上げ」「バブル経済とその崩壊」「消費税の導入と引き上げ」「後進国の通貨

危機」「大手金融機関や証券会社の破綻」「金融機関の貸し渋り」「リーマンショック」など、好況不況を繰り返しながら中小企業を取り巻く環境は大きく変化してきました。又、中小企業者も過当競争の状況が続く上、売り上げの増減が激しく十分な利益計上が出来ないまま設備投資も次々と必要な時に自己資本不足・保証人や担保不足などにより必要資金の調達に苦労する状況が続きました。一方金融機関についても十分な体力がなく、それを強化してゆく時代であったり、不良債権の処理問題の上、国の検査も厳しく中小企業者が必要とする資金需要に十分応えられない状況がありました。この様な状況下、好・不況時を問わず問題が発生する都度、中小企業者の資金需要に応え、金融機関が資金供給し易くする唯一の補完組織として信用保証協会は重要な役割を果たしてきたと自負しています。

私は在職時から「お前が行く部署は良し悪しは別にして必ず仕事が増える」と言われ続けましたが、特に昭和47年から57年まで勤務した今治時代が公私共に強く印象に残っています。この期間は高度成長期から安定成長への転換期であり、特に50年前後は今治のタオル縫製業などの繊維産業の構造的不況、加えて52年末からの波止浜造船はじめ造船所の倒産が相次ぎました。この為、転勤直後より4年間のうち通算すれば3年間は日曜祭日無しに午前4時前後の帰宅が当たり前でした。私は信用保証協会の性格、目的からして「信用保証協会は中小企業にとり資金調達面では最後の砦であり、真面目に努力している中小企業者に対しては全面的に支援するのが当然である」との信念

のもとに、協会の損得など考えず、上司や役員、そして金融機関とも衝突を繰り返しながら中小企業者を支援してきたと思っています。しかし今振り返ると、最も多忙であった今治時代が昼夜、男女の区別なく借金を重ねながら最も遊んだ時期と合致するのが不思議です。現在のような厳しいコンプライアンスがあれば私は30代で確実に誠首されていたに違いありません。余談ですが、当時息子が小学生でしたが、「僕のお父さんは家に帰らない時もあり、お母さんにも優しくなく、僕達とも一緒に遊んでくれません」旨を作文に書かれ、

後日家庭訪問に来た担任の先生に話題にされたのをほろ苦く思い出します。

終りに、私の履歴の大部分は現在では考えられない高貸出金利のもとで幾多の時代の波を乗り越える為に必死に努力してきた先々代、先代の苦労のもとに現在まで継続してきている多くの中小企業者、あるいは時代の波を乗り切れず不幸にして消えていった中小企業者などを思う時、それらの中小企業者の履歴と重なっているのではないかと感じています。

2016~17年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事 業 所 名	紹 介 者
9/1	平尾秀一郎		(株)愛媛銀行 新居浜支店	桑原 征一
9/29		中村 正明	(株)百十四銀行 新居浜支店	神野 勝太
10/27	貝掛 敦		住友金属鉱山(株) 別子事業所	西本 健
10/27	丹 一志		住友化学(株) 愛媛工場	一宮 捷宏
10/27	山本 一心		住友共同電力(株)	秋月 伸治
12/8	松浦 正樹		(株)百十四銀行 新居浜支店	神野 勝太
1/12	鈴木 誠祐		医療法人 住友別子病院	西本 健
計	6名	1名		

正会員数
6月末 56名
8月末 56名
9月末 56名
10月末 59名
11月末 59名
12月末 60名
1月末 61名
3月末 61名

おのののの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人をー。



PHD箱寄付金報告 (インタークト委員会)

3月合計額 5,468円

2016~17年度 累計額 37,843円

昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,583,382円

表紙のことば

今年の3月の終りから4月の初めにかけて当地は気候不順で寒かったり雨が続いたりで、桜の開花が大幅に遅れ、東京が満開宣言をした頃2～3分に満たない状態であった。お蔭で入学式の頃に満開ないし満開に近い状態で、新入生を歓迎してくれるような状態であった。

わが国では、菊は皇室のご紋章、桜は日本人の心意気を表す国花である。古より詩歌にも歌われている。「敷島の大和心を人間わば 朝日に匂う山桜花」日本の各地にはサクラの名所が沢山ある。満開の桜の下に立つとき、桜並木を通ると、莊厳な美しさに圧倒される。花見客も多いが残念ながら酔客が満開の枝を折って行くのは頂けない。アメリカのワシントンのポトマック河の河原に友好のしるしとして日本から送られた桜が見事に成長し、川面すれすれになるまで垂れさがって咲き誇っているが、折ろうとする人は一人もいない。折れば多額の罰金が科される事もあるが、見習うべきである。

桜の満開は確かに美しいが、満開が過ぎると惜しげもなく一斉に散っていく。この姿をめでる人もいる。「花は桜木、人は武士」これは武士が威張っている言葉ではない。満開の桜が惜しげもなく散って行く姿を、古の武士が主君の為には命を惜しまず散っていく姿とを対比したものである。

桜の花は散ってしまったが、桜のお礼としてアメリカから送られたアメリカンハナミズキが開花し始めた。我が家家の前の街路樹には赤・白が交互に植えられ、桜のあとを楽しませてくれる、つくづく春はいい季節であると思う。

絵・文 伊藤雅治

編集後記

このあたりの桜もたいていは、葉桜になりましたが東北辺りでは今が盛りだそうです。

それにしても、桜は、美しいですし又日本人は、昔から桜の好きな民族だとつくづく思います。

歌舞伎で有名な所でも義経千本桜、京鹿の子娘道成寺、助六所縁の江戸桜など舞台がパッと変わって照明も明るくなり満開の桜の中で役者が演じる様は、なかなかの醍醐味です。助六は、歌舞伎18番の一つで江戸の遊郭吉原が、舞台になっていて客の助六と遊女揚巻の物語です。吉原が桜で満開になり、天井から垂れ下がる桜の花が、印象的な作品です。

江戸の実際の遊郭吉原も、桜並木が名物だったそうですが、それが吉原の中に桜並木が、有ったという訳ではなくて当時の造園業者が毎年花の季節だけ立派な桜を根ごと植えて、咲かせて花が終わると根ごと引き抜いて翌年に備えたというから驚きです。

江戸時代の職人さんは、すごいなと思ったのですが、現代の日本の花職人はもっとすごくてパリのルーブル王宮内の美術館で日仏交流のイベントで1日限定の花見会をしたそうです。700本の桜の枝を蕾の状態で日本から空輸しその日に満開になるようにパリで調整しながら技を見せたというから感動です。

日本の職人万歳！日本人として誇らしい気持ちです。

例会場 リーガロイヤルホテル新居浜
事務所 リーガロイヤルホテル新居浜
会長 高橋正明

例会日 (木曜日) 12:30～13:30
〒792-0007 新居浜市前田町6-9
TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
幹事 増田忍

この会報誌は環境保全・森林保護のため再生紙を利用して発刊しております。

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 井石正哉
- 印刷所 東田印刷株式会社